



電源周りなどの端子やケーブル類を理想的にサポート

フルテックから新しい音質向上アクセサリ NCF Booster (NCFブースター) が新登場!

意欲的な開発力と研究心、高度な技術力で、電源関連を中心にデジタルからアナログまで続々と優れた多彩な製品ラインアップを誇るフルテック。なかでも静電気対策効果を発揮する同社オリジナルの特殊素材、「NCF」(ナノ・クリスタル・フォーミュラ)を採用するアイテムの拡充と進化が著しい。こうしたなかで、まったく新しい音質向上アクセサリ「NCF Booster」が生み出された。その画期的な効果を、アクセサリのオーソリティ、「旬の音本舗*福田屋」主人、福田雅光氏の体験レポートをいち早くお届けする。

製品 Photo by 田代法生



NCF
(ナノ・クリスタル・フォーミュラ)

FURUTECH NCF Booster

9月下旬発売予定 予価¥32,800/1台(税別)
コネクタ、ケーブルホルダー

●コネクタホルダー上部：特殊ステンレスブロックとオーディオグレードNCFナイロン樹脂●コネクタホルダー下部：オーディオグレードABS樹脂とNCF調合ナイロン樹脂(静電効果)●ベースユニット：オーディオグレードABS樹脂、鉄製カウンターウェイト、シリコン注入鉄製プレート●シャフトバー：ニッケルメッキ真鍮●調節ネジ：ニッケルメッキ真鍮●サイズ：94×99.7mm approx ●高さ：基本設定80mm / 延長設定で140mmまで調節可能 ●質量：710g (Sample size) ●付属品：エクストラシャフトバー×2、H2.5 六角ドライバー×1、シリコン固定リング×2

Text by
福田雅光
Masamitsu Fukuda



これは、かなり大きな効果で驚いた!

フルテックが新しいケーブル周りのアクセサリを開発した。NCF Booster (NCFブースター) という、特殊素材NCFを採用した音質向上アイテムである。発売前に、量産先行モデル1基が福田屋に届いた。初めに製品の概要から説明するのが普通だが、今回は、敢えてその体験試聴からレポートをスタートさせる。

●NCF Boosterの体験
「聴いて驚くほど大きな変化
ます。どんな効果なのかを報告

NCF Boosterを見て、「ずいぶん大がかりな」と思いつつ、自宅試聴室に設置して試してみる。「おや、何かすごく変わったのではないかとというのが第一印象である。「これは、どう変化したのか。一度外した上で再度、使用前との違いを詳細に比べてみることにする。

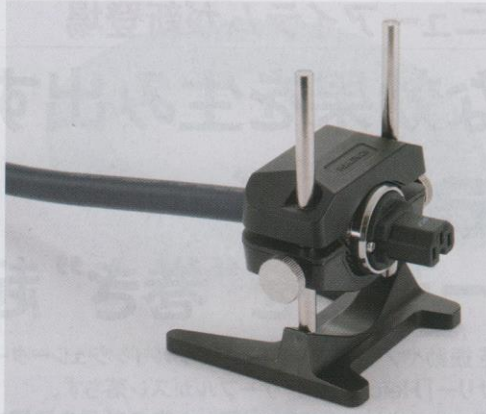
設置は、電源ケーブルのIECCコネクタが少し持ち上がるようにして、接続する側の端子と高さを合わせ、調整ネジで固定する。こうする方が効果的のようだ。

S/Nや純度、解像度を高めて
彫りが深く微小音もきれいだ

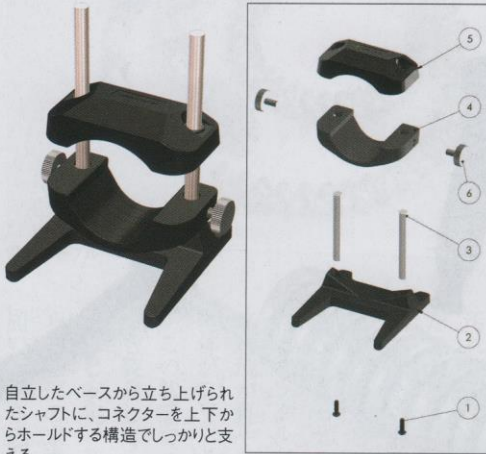
S/N比を高め、音質は純度を改善し、同時にコントラストや解像度も強化されてくる。レスポンスは高速になり、くもりや緩みを減少させ、透明度を高めて歪み感も少ない。また、音像は大変明確に描かれ、彫りが深い。音のつぶれ感がなく、Dレンジが拡大する印象もある。ポピュラーはすっきりと冴えて、ニュアンスは澄み渡る。空間の広さや間接音成分、微小音もきれいだ。これは、かなり大きな効果が得られていて驚かされる。

この効果を生み出した新しいアク

一度取りつけると、外せなくなる効果を発揮する
まったく新しいアクセサリが登場した



電源端子周りは、プラグやコネクター、ケーブル類の重さで垂れ下がり、接続が不安定になることがある。その改善策として誕生



自立したベースから立ち上げられたシャフトに、コネクターを上下からホールドする構造でしっかりと支える

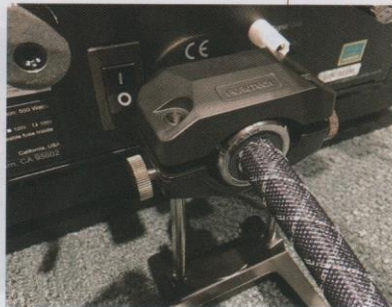
6つのパーツからなるが、組み立て式になっているので一度組み立ててしまえば、あとは置き場所と高さの調整作業になる

ホールド部分の高さ調整も可能で、電源ケーブル周りだけでなく、スピーカーケーブルなどのケーブルインシュレーターや、空中配線を実現させるためにも活用できる

使用例



電源タップ、ボックス



プリアンプ、パワーアンプ



スピーカーケーブル



壁コンセント

フルテック製のケーブルや電源アクセサリ専用ではないので、さまざまなケーブルやシステムで応用できる、たいへん便利な製品である

● NCF Boosterの目的と構造
一体、この音の効果はどんな構造から生み出されたのか

セサリ製品は、フルテックが新開発したコネクター、ケーブルホルダーとして使うNCF Boosterである。製品の単体写真を見ただけでは、何に使うものなのか分りにくいかもしれない。電源ボックスに装着した写真を見ると、一目瞭然となるだろう。

NCF Boosterは、機器の電源インレット端子部に接続された電源ケーブル側のコネクター部をホールドして、制振作用と静電気対策で音質性能を改善するアクセサリである。また、インターコネクターやスピーカーなど、各種ケーブルの

スタビライザーとしても応用することができると構造設計となっている。NCF Boosterの構造は、6個の部材で構成されている。これを詳しく調べてみると、「ベースユニット」はオーディオグレードABS樹脂、鉄製カウンターウェイト、シリコン注入鉄製プレートで作られ、ここにニッケルメッキされた真鍮の「シャフトバー」2本をネジで取りつける。バーは付属のエクストラシャフトバーを装着して延長可能で、最低80mmから最大で140mmの高さまでに設定が可能となっている。次に、コネクターを下から支える「コネクターホルルド下部」が装着される。これには「調整ネジ」が左右取りつけられており、高さを調整して固定できるようにになっている。

この部分の素材は、オーディオグレードABS樹脂とNCF調合ナイロン樹脂となっており、静電気を抑えるNCF素材が採用されている。そして、実際にコネクターを設置したあとに上から抑える「コネクターホルルド上部」材を装着、これは自重で作用させている。この素材は、特殊ステンレスパウダーを固めたブロックとオーディオグレードNCFナイロン樹脂を複合した素材で、かなり重量がある。ここにもNCF素材が配合されており、ケーブルコネクターとの接触面に上下から作用させる形である。

NCF素材のメリットを応用し
発展させて新しい効果を生んだ

これらの機能と構造は総合して、

フルテック独自の調査による「マルチマテリアル・ハイブリッド構造」と呼ばれるものになる。強力な制振効果でコネクターやケーブル部の振動を効果的に吸収し、それぞれのパフォーマンスを飛躍的に向上させるとともに、NCF素材が静電効果を発揮、ノイズの発生を抑えて静寂感を高め、音の濁りを除去して本来の魅力を引き出すことが目的である。また本品には付属品として、シリコン素材のリングが2個付属されている。これは極太のケーブルなどを上部クランプ側から強力に固定する時に使うもので、一般には、自重による使い方で十分な効果が得られる。ケーブルが固く、引き回しの関係で浮いてしまう場合などに用いれば良いだろう。

今回の製品名にも含まれている「NCF」(ナノ・クリスタル・フォノミューラ)とは、イオン化する特性の強い鉱物をナノ粒子化し、樹脂とハイブリッド化した構造材全体を指すもので、2015年にフルテックが開発したオリジナル特殊素材である。帯電防止効果や静電気によるノイズの除去を特徴としている。同社では、これまでに最高級電源プラグやインレットコネクター、電源コンセントや化粧プレートなどの本体樹脂や絶縁樹脂材にNCF素材を採用して、新製品を開発、また従来から好評を得てきた製品にも改良を加え、音質性能を飛躍的に向上させている。

今回のNCF Boosterは、このNCF素材を新たに応用し、発展させた新しいアクセサリになる。